

・神戸学院大学  
同窓会支部だより

今年も全国各地の支部総会が開催され、  
活動報告や役員選出などが行われました。

支部総会終了後の懇親会も趣向を凝らした企画で盛り上がり、  
それらの様子は同窓会ホームページでも紹介しています。たくさんの  
画像に加え、今年から新たな試みとして動画の配信も開始しまし  
たので、より臨場感のあるレポートがご覧いただけます。

また、各支部ではそれぞれのイベントや活動を企画し、皆様のご  
参加をお待ちしています。

今後の予定についても、同窓会ホームページでリアルタイムにご  
案内します。ぜひお近くの支部の情報をチェックしてください。



## SUIRYO Information

### OB・OG キャリアデザイン塾（全15講座）

2014年9月25日(木)～2015年1月15日(木)  
木曜日4限 15:00～16:30 ポートアイランドキャンパス

「同窓生が現役学生の役に立てないか」という思いで立ち上げた、  
母校と同窓会の連携講座（同窓会連携講座）は4年目を迎えました。  
今年度は、現役学生へのアピールを強化し、さらに魅力を高めるため、  
名称を「OB・OGキャリアデザイン塾」として実施します。

毎週木曜日4限に（株）ナルミヤ・インターナショナル代表取締役  
石井稔晃さん、（財）日本テニス協会 川廷尚弘さんをはじめとする多彩な同窓生（総勢15名）が特別講師となり、現役学生に向けて授業を行います。

担当講師・テーマなどの詳細については、同窓会ホームページでお知らせします。同窓生の聴講も可能ですので、同窓会事務局までお問い合わせください。



### 「団体登録制度」について

2012年よりスタートした“団体登録制度”。クラブやゼミの同窓会・同期会等、  
様々な組織と同窓会が結びつき親睦を深め、各団体、大学、同窓会がより発展する  
ために、翠陵・ホームページ等を活用し、さらに絆を深めていきたいと、この制度を企画しました。2014年度は、昨年度の4団体登録に引き続き、さらに2団体の登録が承認されました。

詳細は、同窓会事務局までお問い合わせください。

### 社会人への ステップアップセミナー 2014

2014年12月6日(土)12:30～16:00  
ポートアイランドキャンパスB号館

就職活動を終えた4年次生、社会の第一線で活躍しているOB・OGが本音トーク。就職活動を開始する主に3年次生を対象に、「仕事に対するホンネ話」に関するイベントを大学のキャリアセンターとの共催にて開催します。

第一部は、「うまくいく就活×楽しい就活×成長できる就活」と題して4名の同窓生による講演、第二部は、ブース形式による個別相談会を予定しています。



[2014年度登録団体] 演劇部OB会・栄養学研究ネット

お知らせ 「神戸学院大学同窓会 2013年度決算報告」と「2015年度事業計画・予算」の詳細は、次号(79号)に掲載させていただきます。

### 編 | 集 | 後 | 記

私たちが新たに広報企画委員に加わりました。編集経験が乏しく、手順等わからないことも多く戸惑うこともありましたが、次号から年1回の発行になるため、今回の特別号をより凝縮した内容すべく広報企画委員全員で思案してまいりました。新旧会長対談のインタビュー、中野教授の特別寄稿企画等お楽しみ頂けましたでしょ

うか。また、本部総会時に翠陵の写真掲載のお願いにご協力いただいた皆様ありがとうございました。同窓会活動に参加することにより、多くの縁があり、在学中に限らず卒業してからも学ぶ場があることをとても嬉しく思います。今後も翠陵やホームページをより充実した内容にしていきます。（影本由美子/藤井千夏/柴田明奈）

## HOME COMING DAY

### 大学祭と 同時開催！

## 2014年11月1日(土)15:00～ポートアイランドキャンパス ホームカミングデー開催 武井 壮さん出演！

あの武井壮さんが、ポートアイランドキャンパスにやって来ます。現在、テレビ等で大活躍の武井壮さんは、神戸学院大学卒業生！そこで今回は、特別企画として『トークショー』を開催することになりました。

詳細は、「神戸学院大学同窓会ホームページ」  
<http://www.kobegakuin.com/>でご確認の上、10月15日までにお申し込みください。

#### “ホームカミングデー”とは

卒業生を母校に招き、懐かしい友や恩師と旧交をあたため交流を図つもらう場。  
それが、ホームカミングデーです。大学、あるいは、同窓会組織が主体となって開催されます。



PROFILE  
1996年法学部卒  
陸上競技・十種競技の元日本チャンピオン。  
十種競技で数々の国内タイトルを獲得。  
(100mのベスト10秒54は今も破られない  
十種競技においての日本最高記録)

ISSN 1349-8274 http://www.kobegakuin.com/

神戸学院大学同窓会報 2014 October 78



SUIRYO  
特別号  
Special Issue



笑顔つながる、元気つながる



## 神戸学院大学

夢へのチャレンジが、未来を創る

同窓生の方へ  
お子様やご兄弟、知人の方などに母校をご紹介ください!  
受験・入学をお待ちしております。

母校は、有瀬・ポートアイランドの2キャンパスに9学部13学科、大学院・附属高校も備えた「神戸市で最大の私立総合大学」に発展しています。  
(総合リハビリテーション学部：2015年4月学科改組のため、理学療法士学校および作業療法士学校指定申請中)

### 有瀬キャンパス

#### 経済学部

#### 人文学部

#### 総合リハビリテーション学部

#### 栄養学部

#### 法学部

#### 経営学部

#### 現代社会学部

#### 薬学部

#### グローバル・コミュニケーション学部(2015年4月開校)

### ポートアイランドキャンパス

相談会・オープンキャンパス  
<入試相談会> 5月～9月を中心に全国各地で開催  
<オープンキャンパス> 6月～9月に開催  
<公募制推薦入試対策講座> 9月に開催  
<入試概要説明&相談会・一般入試対策講座> 12月に開催

### 入試ラインアップ

・公募制推薦入試  
・一般入試<日程><日程><日程>  
・一般入試(大学入試センター試験併用型)<日程><日程><日程>  
・大学入試センター試験利用入試<前期日程><後期日程>  
・AO入試  
法学部  
人文学部(自己表現評価入試／女子駅伝／吹奏楽・オーケストラ)  
グローバル・コミュニケーション学部(コミュニケーション入試)  
総合リハビリテーション学部 社会リハビリテーション学科

・スポーツ推薦入試<前期日程><後期日程>  
・編・転入試など  
●詳細は、ホームページ・大学案内・入試ガイド・入学試験要項でご確認ください。

【お問い合わせ】神戸学院大学入学事務室 〒651-2180 神戸市西区伊川谷町有瀬518 TEL 078-974-1972 FAX 078-976-7294  
E-mail nyushi@kobegakuin.ac.jp ホームページ <http://www.kobegakuin.ac.jp/>

## 神戸学院大学附属高等学校

未来にさわる、未来が見える、学院ならではのスタイル。

同窓生の方へ  
神戸学院大学卒業生(大学同窓生)のお子様・弟・妹への  
優遇制度が充実しています。

2016年春、ポートアイランドに校舎移転決定! 全日制普通科・男女共学の高等学校です。

5つの「学びのポイント」 ①高大連携教育 ②教育の情報化 ③きめ細やかな教育 ④国際的視野 ⑤社会との出会い

<オープンハイスクール> 7月に開催  
<学校見学会> 10月～11月に開催…10月26日(日)・11月3日(月・祝)・15日(土)・29日(土)  
<入試説明会> 12月に開催…12月13日(土)・14日(日)・20日(土)・21日(日)  
●詳細は、ホームページ・学校案内・入試試験要項でご確認ください。

優遇制度  
・学校法人神戸学院が設置している学校の卒業生の子女で専願入学者は入学金が免除されます。  
・神戸学院大学・神戸学院女子短期大学・神戸学院女子高等学校・神戸学院大学附属高等学校  
の各学校  
・学校法人神戸学院が設置している学校の卒業生の弟妹で専願入学者は入学金が半額免除されます。

さらに、「神戸学院大学附属高等学校特別入試」を利用して神戸学院大学に進学する場合、検定料無料・入学金は半額です。

【お問い合わせ】神戸学院大学附属高等学校 〒652-0043 神戸市兵庫区下山町1-7-1 TEL 078-511-6004 FAX 078-511-9380  
E-mail k-info@kobegakuin-f.ed.jp ホームページ <http://www.kobegakuin-f.ed.jp/>

## 「2014年度本部総会・懇親会」が盛大に開催されました!

特別対談 第4代会長 前田 郁男 × 第5代会長 木村 誠

—— 卒業生が全員参加する、究極の同窓会を目指して。

### 特別企画

アノ先生の、ココだけの話 現代社会学部 現代社会学科 中野 雅至 教授

## 「2014年度本部総会・懇親会」が盛大に開催されました！

2014年7月26日(土) 東天紅 神戸三宮・センタープラザ店

2014年度本部総会・懇親会が、7月26日(土)に三宮の「東天紅」にて、西本誠理事長、岡田豊基学長ほか多数のご来賓と会員の方々を迎えて、盛大に開催されました。

総会後の懇親会は、同窓生でアナウンサーの香山真希さんの司会進行のもと、同じく同窓生でアーティストの森下玲可さんによるオープニングライブによりスタートしました。懇親会の半ばでは、今回任期満了にて勇退される第4代前田郁男会長へ感謝の意を込め、大学から岡田豊基学長より感謝状と記念品、同窓会から本岡真喜世幹事より花束が贈られました。

3期6年を務めた前田会長は、多くの大学関係者・同窓生の前で、改めて同窓会活動や大学・大学教職員・同窓会役員と会員に対する感謝の意を表され、今後の母校と同窓会のますますの発展を願う旨の挨拶をされました。

懇親会の最後には、ステージ上で西本誠理事長・岡田豊基学長・前田郁男会長・木村誠新会長が中心となって、参加者全員で「神戸学院大学讃歌」を熱唱し、三宅孝幸副会長の一本締めで閉会となりました。

度神戸学院大学同窓会総会・懇親会



特別対談



## 卒業生が全員参加する、究極の同窓会を目指して。

司会 前田さんは、私と出会った時のことを覚えていらっしゃいますか？

前田 私は会長になる以前、全国に20支部をつくりたいとの思いで、新支部設立のお手伝いをしました。まずは、それぞれの地区的皆さんの「同窓会を開設したい」という意思の有無を確認するため、各地区をまわりました。(司会)藤井さんとは、その時に大学のうちわを目印にして、富山駅で待ち合わせをしましたね。

木村 各支部の活動が軌道に乗るとともに、団体登録制度\*もできて元気な団体が出てきています。これらの団体と支部とが共存共栄し、今後も同窓会を盛り上げていただきたいです。そういうふうに、前田前会長(高知県支部)と私(九州支部)と2代続けて地方支部からの会長ですね。

前田 同窓会行事もずいぶん発展しました。同窓会活動に参加することによって、近隣だけでなく遠方の同窓生とも知り合える。私は、それが「集って楽しい同窓会」だと思っています。同窓会を好きになってくれる方が、一人でも多く増えることが活動の原点。つまり、究極の目的は、卒業生の7万4千人全員が参加すること。そういうことを心から望んでいます。

\*裏面(右面)の「SURIYO Information」参照

(対談の内容は、誌面用に割愛・編集しています。実際の対談の様子は、ホームページでもご覧ることができます。)

Message  
【特別企画】  
アノ先生の、  
ココだけの話

現代社会学部 現代社会学科  
中野 雅至 教授

## 曖昧な日本の労働市場を生き抜く力とは。

この春に神戸学院大学に赴任しました中野雅至です。前任校は兵庫県立大学大学院応用情報科学研究科というところです。主に行政や地域のIT化の研究をやっていました。大学に来る前は厚生労働省に14年間勤務していました。そんなこともあって、IT化だけでなく労働問題や行政も主な研究分野にしています。

昨今、若者の雇用は厳しいものもある、学生から就職など労働問題の相談を受けることがあります。もちろん、悩んでいるのは学生だけではありません。長期不況に突入して以来、多くの人が悩んでいます。それを反映して、「何のために働くのか」「どういう働き方がいいのか」など、関連の書籍も沢山出版されました。

アドバイスを求められた時、二つのことを話すことになります。まず、好きなことなどいくら考えてもわからないので、とにかく働いてみろということです。そうやっているうちに「苦もなく続く」ことが見つかる。それが天職だと説明してきました。私自身に関して言えば、読み・書き・話すことには何の苦痛も感じることなく、延々と続けることができます。何が天職かなんて頭で考えてもわからない。好きなものなら続くというシンプルな考え方です。

二つ目は、日本の労働市場は非常に曖昧で理不尽だということです。終身雇用で安定している分だけ流動性は低く、転職しにく

いからです。そのため、不景気になってリストラされると路頭に迷う確率が高い。しかも、何が能力の基準か、何が決め手かわからない。それが日本の労働市場です。そういう特性を理解して、どういう力が必要かを考えるとアドバイスしてきました。

私が所属している現代社会学部は現代社会の課題を様々な角度から分析したり、地域社会の課題の解決策を考えたりすることです。課題解決という実践力を学生に身につけさせることを主な目的の一つにしているわけですが、学生には授業などを通じて、曖昧な日本の労働市場を生き抜く力を身につけて欲しいです。

**Profile**  
中野 雅至(なかの まさし)  
1964年生まれ  
博士(経済学)(新潟大学・2003年)  
厚生労働省での勤務、兵庫県立大学大学院応用情報科学研究科教授を経て、2014年4月から神戸学院大学現代社会学部教授。  
・毎日放送「ちんぶいぶい」「Voice」、  
讀賣テレビ「あさバラ」にレギュラーコメンテーターとして出演中。

## 「現代社会学部」がいよいよ船出!

New

7月12日、ポートアイランドキャンパスに今春新設された現代社会学部の開設記念式典と祝賀会、シンポジウムが同キャンパスで開催され、約200人が出席しました。式典には、久元喜造神戸市長、井戸敏三兵庫県知事の代理として県企画県民部の片山安孝管理局長のほか、他大学や官公庁、報道機関などから来賓が臨席。岡田豊基学長は「現代社会学部はこれから新しい学問体系を構築していく。地域社会に貢献し、本学をけん引していくと期待している」と式辞。久元市長は「神戸は日本が抱えるさまざまな課題が凝縮しています。現代社会学部の開設を契機に、知の殿堂として発展することを期待しています」と祝辞を述べ、片山局長は井戸知事がメッセージとして託した「神戸には知の拠点また生まれた今、社会の実相学ばん」という歌を紹介しました。

統いて、中村恵学部長が「地域連携型教育の進化をめざして~新的地域貢献人材育成のために~」のテーマで、現代社会学部の展望について紹介。現代社会学部は本学の第8番目の学部として船出しました。

## 大学関西フォーラム第17回懇話会 「『学び』を改革する-大学教育の最前線」開催

読売新聞大阪本社主催の大学関西フォーラム第17回懇話会「『学び』を改革する-大学教育の最前線」が6月17日、大阪市北区のクラブ関西で開催され、第2部のパネルディスカッションで岡田豊基学長がパネリストとして登壇しました。学生が主体的に学ぶ授業の導入や課題についての議論に、大学の学長や理事長ら約100人が聴き入りました。この懇話会は、大学の将来像への指針を示す会として、第一線の識者が討論を行う会として過去16回開催されてきました。

国際基督教大学理事長の北城恪太郎・日本IBM相談役が「大学のガバナンス改革-特色ある大学の構築を目指して」のテーマで基調講演。パネルディスカッションには岡田学長のほか、学校法人立命館の建山和由常務理事、大阪大学全学教育推進機構の中村征樹准教授、河合塾教育研究開発本部の成田秀夫氏が登壇。岡田学長ら大学関係者は、それぞれの大学で実践している能動的学習導入の背景、意義、活用事例の紹介や教育改革の必要性について発言しました。

岡田学長は、「変革する社会の求めに応じて、大学の役割として従来の教育・研究、人材育成に加え、社会貢献が加わった」と述べたうえで、阪神・淡路大震災の経験を活かした東日本大震災でのボランティア活動の取り組みを事例にあげ、学

生の成長ぶりなどを紹介しました。その他、「にさんがろく」プロジェクトや、栄養学部の学生がJR西日本とお弁当やおにぎりを開発したことなど、本学の実践例を詳しく説明。今春、開設した現代社会学部では課題解決型アクティブラーニングを重視、来春開設のグローバル・コミュニケーション学部でも社会人基礎力を磨ぐジェネリック・スキルトレーニングを重視し、こうした取り組みを学部単位、大学全体で共有できる体制を整え、新学部での成果を全学に広め、新しい「神戸学院スタンダード」を確立し、より満足度の高い大学を目指していると発言しました。

## 「グローバル・コミュニケーション学部」設置認可

New

グローバル・コミュニケーション学部が2014年6月20日に設置認可され、2015年4月に本学9番目の学部として開設されることとなりました。

語学力だけでなく、国際人に求められる幅広い教養を身につけ、多様な文化が交り合う中で起こるさまざまな問題を解決し、変容し続ける国際社会で活躍できる人材を育てます。

## 神戸学院大学同窓会報『翠陵』について

同窓会の情報をリアルタイムに配信するため、2013年秋に同窓会ホームページをリニューアルしました。つきましては、同窓会報『翠陵』は次号(79号)より年1回、3月末に発行いたします。